

## 指定都市市長会「経済界との連携強化担当」について

### ■ 「経済界との連携強化担当」の役割

- 全国的な経済団体との調整等の役割を担い、指定都市市長会の経済界との連携強化を推進していく。

### ■ 当面の経済界との連携強化の考え方

- 指定都市市長会は、「多様な大都市制度実現プロジェクト」で議論を重ね、最終報告を取りまとめたところであり、今後は、我が国全体の発展に貢献する「特別自治市制度」の実現に向けて、機運醸成の取組を進めていく必要がある。
- また、今後、第33次地方制度調査会において、今回の新型コロナウイルス感染症対応で直面した課題等への対応として、国と都道府県の関係、大都市圏における都道府県間の関係及び都道府県と市町村（政令市や特別区を含む）との関係について、検討を進め改善に向けて取り組む見込みとなっている。
- こうした状況を踏まえ、まずは、特別自治市制度を含めた「国と地方の行政システム」あり方等の検討を中心に、経済界との連携を強化するための方策について検討・調整等を行っていく。

### ■ 具体的な取組（案）

- 全国的な経済団体等と調整し、指定都市市長会構成市の市長レベル、事務レベルなど、さまざまなレベルで、意見交換を実施しながら、実際の連携方策の検討・調整を進めていく。
- あわせて、シンポジウムへの参加など、指定都市市長会の情報発信における連携方策についても検討・調整を行っていく。